



### 一步、また一步

副校長 外所弘章

大寒を過ぎ、節分から立春へ。——春へと向かう暦の中で、まだまだ続く冷たい日々。空気は、いつそう澄み渡っています。校舎を上り遠くを仰ぐと、山々は、その姿をくっきりとあらわしています。あの富士も、また…。秀麗、玲瓏(れいろう)とも称えられる、世界遺産。孤高を保つ山頂となだらかな稜線は、輝いて映ります。そして、その眺めの向こうからは、「やっと手応えを感じてきた」という言葉がこたまします。

遠目の美しさとは裏腹に、大きな話題を呼んだ環境問題。植物の破損や山の地肌に残された無数のゴミ。近年、報道等でも改善を求める声を取り上げられましたが、それよりも前から、無残な自然に心を痛めたアルピニストや自然愛好家たちは、自主的に活動を始めていました。「富士に元々の美しさを」を合い言葉に、登山道を辿っては繰り返した美化活動。そして、動植物の保護。「富士を美しく」という願いは、やがて多くの心に染み渡り、ある時は、NPOの支援も得て、美化協力者が三千人を超えた日もあったそうです。彼等の次なる目標は、「樹海を 綺麗に」。現状を喜びながらも先を見据えるひたむきさには、胸を打たれます。

さて、この取組から浮かび上がるものは、地道な努力の大切さです。一步、また、一步と、こうありたいと思う「姿」を目指すことで、よい空気が広がっていきます。

四小でも、この一年を振り返った時、いろいろな場面でそれを見つけることができます。教室を覗くと、どの子ども熱心に学習に取り組んでいます。今年度取り組んできた算数の校内研究、『豊かに表現する児童の育成』をめざし、私たちは、「四小スタンダード」という授業の進め方について「基本の型」を定め、日々、問題解決的な授業を行いました。中でも、ノートの書き方や発表の仕方については力を入れ、掲示物で示したりテレビなどを使ったりして、子供たちが戸惑うことのないよう努めました。

その成果があったのでしょうか。一人ひとりの紙面には、問題の解き方の道筋や毎時間の要点が記されるようになりました。また、授業のまとめでは、友達の発表のよさをお互いに認め、「Aさんは、要点を図で分かりやすく表している」「Bさんは、どうして、そんな解き方をしたのかを説明してくれたので、自分の考え方との違いが分かった」という言葉を聞くこともできました。ひとつの学習問題に出会った時、どう解決したらいいか見通しをもって臨み、自分の考えを言葉や図・表を使って表現しようとした姿が多く見られるようになったのは、うれしいことでした。

次に、校庭や体育館に目を向けると、元気いっぱい走る姿が、多数。体力向上を目指して、短縄とび、水泳、大縄大会とテーマを設けてきましたが、この季節は、寒さに負けない体づくり。ボールを追い求めて、授業中や休み時間はもちろんのこと、朝や放課後にも、靴音を響かせています。この2月は、持久走月間も。チャレンジカードを待ち望み、完走に意欲をもっている子もいるとか…。そんな姿に触れると、四小の子供たちの熱心さに驚き、喜び、そして大人としての責任を改めて感じます。

温かな季節、弥生は間近。春の便りが届く頃、この四小にも多くの花の香を広げたいもの。そのためにも、しっかりと、着実に歩んでいきたいと思えます。

### 【2月の行事予定】

3日(月)	地区長会⑥ 委員会活動⑩ とちの実学級参観週間(～7日)	14日(金)	児童集会「2年学年発表」 地区遊び③
4日(火)	全校朝会 社会科見学(6年)「国会議事堂・科学技術館」	15日(土)	ミニバスケットボール大会(6年)
5日(水)	地区高学年会⑤	17日(月)	クラブ活動⑭ 保育園との交流学习(1年)
6日(木)	校外学習(3年)「国立郷土資料館」	18日(火)	全校朝会 幼稚園との交流学习(5年)
7日(金)	体育集会「マラソン集会」 新1年生保護者会	21日(金)	児童集会「1年学年発表」
10日(月)	クラブ活動⑬・クラブ見学(3年)	22日(土)	学校公開日⑨ 音楽朝会 二分の一人成人式(4年)
11日(火)	(建国記念の日)	24日(月)	国立二中生「リトルティーチャー」 委員会活動⑪
12日(水)	地区高学年会⑥	25日(火)	全校朝会
13日(木)	避難訓練	26日(水)	学校保健委員会
		28日(金)	児童集会「雨ニモ負ケズ」

## (2月の生活目標)

## 気持ちのよい言葉づかいをしよう

### 〔体力・運動能力向上に向けて〕

体育主任 佐々木 朝子

本校では、体力向上にむけて一校一取組を行っています。主に中休みを利用し、全校児童参加で、一学期には「短縄跳び」、二学期には「長縄跳び」、そして三学期には「マラソン」と持久力を向上させる種目に取り組んでいます。

三学期のマラソン旬間は今年度で3回目になりました。マラソンに対する知識やコツなどを体育委員会を中心にした委員会で紹介を行ったうえで、2月7日(金)～28日(金)まで実施します。さらに昨年度からの取り組みとして、マラソン計測会を2月24日(月)～28日(金)の間に学年ごとで行う予定です。詳細は改めて、お知らせいたします。児童の健康面と安全面には十分に配慮してまいりますので、ご協力の程何卒よろしくお願い致します。

### 〔冬の健康〕

養護教諭 新山 聡子

#### インフルエンザが流行しています

都内でもインフルエンザが流行し始め、国立市内でも学級閉鎖をしている学校があります。本校でも、1月後半からインフルエンザによる欠席者が増え、3年2組が1月28～30日の三日間、学級閉鎖を行いました。今後、大きな流行へと拡大する可能性があるため、インフルエンザの予防、拡大防止のため、より一層注意を払っていきたいと思います。

#### 出席停止期間をご確認ください

ほけんだよりでもお知らせしておりますが、インフルエンザの出席停止期間が、昨年度から「解熱後2日を経過、かつ、発症後5日を経過するまで」と期間が変更になりました。これは、抗インフルエンザ薬の投与により、体内のウイルスが減少していなくても発熱などの症状が早期に軽減してしまうため、解熱のみの基準だと感染症の蔓延予防ができないためです。発症後5日を経過すると、ウイルスはほとんど検出されなくなるそうです。インフルエンザにかかった場合は、必ず5日間をご家庭で休養してください。なお、出席停止後に登校する場合、登校証明書が必要になりますので、お知らせください。本校または国立市のホームページでもダウンロードできますので、ご利用ください。

学校では、うがい、手洗い、アルコール消毒、マスク、換気等、感染予防の取り組みをして参りますが、ご家庭でも、お子様の健康状態に留意していただきますよう、ご協力よろしくお願い致します。

### 〔読書週間を終えて〕

司書教諭 高橋 友紀 学校図書館図書員 小島 みすず



図書委員による集会では、『もぐらバス』を読み聞かせしました。(読書の森をごらんください) 読書週間中は、職員による読み聞かせスタンプラリーを行いました。連日、読書自習室は大入り満員でした。水曜日の朝は、各教室でそれぞれの先生が読み聞かせをする「読み聞かせ集会」でした。聞きたいお話の部屋で、お話の世界を楽しみました。また、各クラスから、おすすめの本を紹介してもらい、掲示しています。いろいろな取り組みを通して、子供たちが本に親しみ、本の魅力を感じてくれたら良いと思います。

### 〔点字体験〕

3年担任 塚野 亮 中田 真理



先日、国立市内で活動されているボランティア団体「くにたち点字の会」の方々を講師としてお招きし、点字体験の授業を行いました。普段より点訳の活動もされており、点字の細かな決まりから、視覚障害者との接し方まで幅広くお話をいただくことができました。また、子供たちが点字を実際に打つ活動も行いました。縦3×横2の6つの点の組み合わせで文字を打ちます。ローマ字に近い決まりがあり、母音となる「ア、イ、ウ、エ、オ」が基本になっています。頭の柔らかい子供たちは表を見ながらどんどん点字を打っていきます。「力入れ過ぎた～!」「先生できたよー!」集中する子供たちには目を見張るものがありました。活動を通して、これからも多くの人とかかわる子供たちの視野が、少しでも広がることを願っています。